

7<sup>th</sup> International Meeting of Asian Rehabilitation Science in Beijing  
第7回 アジアリハビリテーション科学学会 国際学術大会（中国北京）のご案内

日時：2019年3月23日（土）24日（日）

場所：清華大学附属長庚病院（北京市昌平区立湯路輔路）

学術大会長：（清華大学附属長庚病院）

3月23日大会プログラム概要

特別講演

1. 中国側
2. 日本側

口述演題発表（10演題）：口述発表7分、討議3分（日本語発表OK、通訳があります）

ポスター発表（20演題）：ポスターの前での発表5分、自由討議

3月24日大会プログラム概要

ワークショップ

1. 脳血管障害への認知運動療法アプローチ（異常歩行を中心に）
2. 整形外科疾患への神経筋関節促進法アプローチ（術後リハビリ、疼痛を中心に）

【演題を募集しています】

1. 口述発表について、Microsoft PowerPoint による PC プレゼンテーションのみである
2. ポスター発表について、ポスターは縦 120mm、横 90mm 以内でご作成下さい。
3. 演題応募要領：演題名、演者の所属、氏名を含んだ抄録集原稿を Microsoft Word で作成し、下記の送付先へ e-mail にてファイルを添付して送付下さい。
4. 抄録集原稿：A4 用紙 1 枚、上下、左右マージン 30mm、40 文字、45 行（1 段組）MS 明朝 11 ポイントで作成して下さい。タイトル、所属、氏名は上 5 行以内、本文は 6 行目からとして下さい。
5. 使用可能な言語

抄録の作成、スライド、ポスター作成、当日発表に使用可能な言語は英語、日本語、中国語である。なお、日本語でご作成時、中国語への翻訳作業を行う。当日日本語でご発表時、中国語の通訳があり、通訳の所用時間は発表時間の三分の一程度である。

学会参加費：15,000 円

原稿の送付先および問い合わせ先（日本の場合）

姫路獨協大学 理学療法学科 霍明 [huoming8@gmail.com](mailto:huoming8@gmail.com)

原稿の締め切り：2019年2月18日（月）

メール件名を「第7回アジアリハビリテーション科学学会国際学術大会演題」と明記して下さい。

